



イベント掲載申し込み
随時受け付け中!

KANICITY X 365days
イベントカレンダー



可児市ふるさと広報大使
塚本明里さん

可児 イベント 365 検索

市のイベントに限らず、民間事業者や各団体が主催するイベントも掲載しています。

図書館だより

本館 (広見) ☎5120
帷子分館 ☎8530
桜ヶ丘分館 ☎3473

開館時間
本館 火～金 午前10時～午後7時
土日祝 午前10時～午後5時
帷子・桜ヶ丘分館 午前9時～午後5時

※12月9日(金)、10日(土)は図書館行事のため学習室を使用できません。

本館・分館共通
毎週月曜日
休館日
○年末年始の休館
12月28日(水)～平成29年1月4日(水)

展示のご案内 (本館)
心に効く「医師の言葉」展
期間 12月14日(水)～27日(火)

病院での経験を元にして書かれた心に効く言葉を読んでみませんか。

新しくいった本
「セカンドハンドの時代 「赤い国」を生きた人びと」
スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ/著 松本妙子/訳 (岩波書店)
「図解 NPO 法人の設立と運営のしかた」
宮入賢一郎・中澤正人/著 (日本実業出版)

一般書
「おにぼう」
くすのきしげのり/作 伊藤秀男/絵 (PHP 研究所)
「あたしの、ボケのお姫様。」
令丈ヒロ子/著 (ポプラ社)
「ねずみさんのくらべっこ」
多田ヒロシ/作 (こぐま社)

児童書

広報番組のお知らせ

ケーブルテレビ可児で

いきいきマイタウン

12/3 (土)～9 (金)

ようこそ!市長室へ

12/10 (土)～16 (金)

好きなのはカニダー

12/17 (土)～23 (祝)

簡単!山ごはんレシピ

1・2・3・4で健康づくり

誰でも簡単にできる可児市の介護予防体操・K体操を紹介しします。

12/24 (土)～31 (土)

可児市この一年

放送時刻 月～金曜日 7:00・12:00・19:00・22:00
土・日曜日 12:00・19:00・22:00

FMららで

可児市役所からこんにちは

12/1 (木) 11:20～

ようこそ!市長室へ

12/8 (木) 11:20～

可児市ふるさと広報大使塚本明里の「あかりい話」

12/15 (木) 11:20～

償却資産の申告

12/22 (木) 11:20～

可児市ふるさと広報大使塚本明里の「あかりい話」

おはよう可児市役所 月～金曜日 8:00～

発見!可児の魅力 毎週土曜日 10:00～

もう一度確認を!災害時の情報収集

すぐメールかに

あらかじめ登録した携帯電話などのメールアドレスに、災害や気象に関する情報を配信します。そのほか、暮らしに役立つ市政情報も配信しています。

登録方法はコチラ



「防災無線」電話で確認サービス

専用電話番号 ☎0574 (6) 1548

防災無線で放送された内容を放送後に電話で確認することができます。

※通話料金が必要です。
※防災無線放送後、24時間経過すると消去されます。



ようこそ!
市長室へ



みんなの笑顔を願って... 人権擁護委員

それまでは、気づきませんでした。今朝はなんだかバスが混んでいるなあと感じて、車内を見回すと、私の隣のシート以外は満席で、立っている人もいるほどの混雑ぶり。そういえば、私の隣席はいつも空いている、たまに座っても黒人が多い。そのことを、友人に尋ねると、「よくあること。一種の人種差別だよ」と、笑顔で教えてくれました。米国で経験した、人生初の差別される側の体験でした。

人権と聞くと難しく感じますが、本人がそれと意識せず、人を人として尊重しない言動は起こりがちです。いじめや障がいのある方への偏見、セクハラ、パワハラ、ネットでのプライバシー侵害など、枚挙にいとまがないのは残念です。特に、子どもたちの間で、いじめなどの人権侵害が起き、生命に関わる深刻な事態の発生が止まらないのは、本当に悲しいことです。そんな中、保育園や幼稚園、小学校を訪問し、紙芝居などで、人権の大切さを啓発している方たちがみえます。法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員です。現在、可児市で10人の方がボランティアで活動しておられます。子どもには人権と言っても難しいので、相手を認めることや、思いやる気持ちを持つてもらえるよう工夫してみえます。「大丈夫?」「頑張ってる!」と、子どもたちから自然に、思いやりの言葉が出たとき、委員さん



兼山保育園での啓発活動の様子

の思いが伝わっていると実感でき、活動の原動力になるとのことです。福祉センターで行っている人権・困りごと相談は、人権擁護委員が交代で担当しています。相談内容は、近隣関係、家族間の問題などデリケートで、緊張感を持って接してみえるそうです。「1人の人間として、相談者の話を心で聴く、ことを大切にしています」と、委員さんが話してくれました。相談者の悩みを聞き、解決に導こうという懸命な志を感じます。委員のお一人、山田博司さんからは「啓発活動では、子どもたちの心に人権の種を蒔き、柔らかな芽が伸び、みんなが笑顔でいられることを願っています。また、相談については、これで良かったのか、力になれたのかと不安がよぎりますが、相談者の心に寄り添い一緒に悩み、解決の道を探し見つけていくことに努めています」とお話をいただきました。

可児市長 山田博司

12月4日から10日は人権週間です。いま一度、お互いを尊重し、思いやる気持ちを確認し合い、新年を、みんなの笑顔で迎えましょう。



人権・困りごと相談の様子